



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月14日

上場会社名 明治電機工業株式会社
 コード番号 3388 URL <https://www.meijidenki.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 正弘

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 渥美 芳英

TEL 052-451-7661

定時株主総会開催予定日 2021年6月24日

配当支払開始予定日

2021年6月3日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	63,910	20.5	1,893	51.6	2,162	47.1	1,515	45.1
2020年3月期	80,408	3.1	3,915	11.2	4,090	11.8	2,759	12.5

(注) 包括利益 2021年3月期 2,181百万円 (8.7%) 2020年3月期 2,389百万円 (18.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	132.13		6.4	5.0	3.0
2020年3月期	240.69		12.4	9.3	4.9

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	41,747	24,551	58.4	2,125.45
2020年3月期	44,694	23,138	51.4	2,001.82

(参考) 自己資本 2021年3月期 24,373百万円 2020年3月期 22,955百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	3,452	885	743	6,685
2020年3月期	3,079	9	2,080	4,930

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		25.00		47.00	72.00	825	29.9	3.7
2021年3月期		20.00		40.00	60.00	688	45.4	2.9
2022年3月期(予想)		20.00		23.00	43.00		30.4	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 有

2021年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 10円00銭(創立100周年記念配当)

2021年3月期期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 記念配当 10円00銭(創立100周年記念配当)

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	33,900		1,030		1,130		790		68.89
通期	68,000		2,150		2,320		1,620		141.27

(注)2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の連結業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数

2021年3月期	12,067,120 株	2020年3月期	12,067,120 株
2021年3月期	599,771 株	2020年3月期	599,771 株
2021年3月期	11,467,349 株	2020年3月期	11,463,949 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	58,286	19.1	1,760	48.9	2,039	45.5	1,424	44.6
2020年3月期	72,056	3.8	3,445	11.8	3,743	11.8	2,571	11.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	124.26	
2020年3月期	224.35	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2021年3月期	37,853		21,970	58.0			1,915.94	
2020年3月期	41,308		20,910	50.6			1,823.45	

(参考) 自己資本 2021年3月期 21,970百万円 2020年3月期 20,910百万円

< 個別業績の前期実績値との差異理由 >

当事業年度において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、主要ユーザーである自動車関連企業を中心に設備投資に慎重な姿勢が見られ、産業・計測・実装機器などの販売が減少したことから、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)
当連結会計年度 (2021年3月期)	63,910	1,893	2,162	1,515
前連結会計年度 (2020年3月期)	80,408	3,915	4,090	2,759
増減率 (%)	△20.5	△51.6	△47.1	△45.1

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により経済・社会活動が大きく制限されるなど、厳しい状況で推移いたしました。段階的な経済活動の再開後は、各種政策効果もあって持ち直しの動きもみられましたが、感染の再拡大により、依然として先行き不透明な状況となりました。世界経済につきましても、新型コロナウイルス感染症の再拡大が続き、各国で経済活動が抑制されるなど、厳しい状況のまま推移しております。

当社グループの主要ユーザーである自動車関連企業におきましては、中国を中心とした需要回復により生産台数は回復傾向が見られましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響は大きく、設備投資は慎重な姿勢のまま推移いたしました。電気・電子・半導体関連企業におきましては、次世代通信規格「5G」関連需要は好調であり自動車向け電子部品需要なども回復に転じましたが、年度前半における設備投資低迷の影響も一部に残る状況となりました。工作機械・産業機械関連企業におきましても生産動向は弱含みで推移いたしました。中国及び国内需要が回復に転じるなど持ち直しの動きも見られております。

こうした中、当社グループにおきましては、「次代に向けた経営基盤の強化」を基本方針とした第9次中期経営計画(2017年度～2019年度)を1年延長し、エンジニアリング力の強化やコンポ販売の領域拡大、グローバルビジネスの拡大、商材づくりなどに取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は63,910百万円(前年同期比20.5%減)、営業利益は1,893百万円(前年同期比51.6%減)、経常利益は2,162百万円(前年同期比47.1%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,515百万円(前年同期比45.1%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べて2,947百万円減少し、41,747百万円となりました。主な要因は、流動資産が4,205百万円減少したことによるものであります。

流動資産は、現金及び預金が1,755百万円増加したこと及びたな卸資産が175百万円増加したものの、営業債権が6,851百万円減少したことを主因に、前連結会計年度末に比べて4,205百万円減少し、35,577百万円となりました。

固定資産は、土地が841百万円増加したこと、投資有価証券が593百万円増加したこと及び退職給付に係る資産が175百万円増加したことを主因に、前連結会計年度末に比べて1,257百万円増加し、6,170百万円となりました。

流動負債は、営業債務が3,582百万円減少したこと、未払法人税等が501百万円減少したこと及び賞与引当金が160百万円減少したことを主因に、前連結会計年度末に比べて4,341百万円減少し、16,931百万円となりました。

純資産額は、前連結会計年度末に比べて1,412百万円増加し、24,551百万円となり、自己資本比率は58.4%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,755百万円増加し、6,685百万円(前年同期比35.6%増)となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は3,452百万円(前年同期比12.1%増)となりました。これは、税金等調整前当期純利益2,214百万円、減価償却費216百万円及び売上債権の減少額6,798百万円があったこと等による資金増と、賞与引当金の減少額160百万円、たな卸資産の増加額183百万円、仕入債務の減少額3,546百万円、前渡金の増加額570百万円及び法人税等の支払額1,092百万円があったこと等による資金減によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は885百万円(前年同期比9653.9%増)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出834百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は743百万円(前年同期比64.3%減)となりました。これは、配当金の支払額768百万円があったこと等による資金減によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率 (%)	51.6	50.6	49.8	51.4	58.4
時価ベースの 自己資本比率 (%)	45.6	52.1	45.7	35.2	41.0
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年)	0.1	—	0.6	0.1	0.0
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	403.2	—	110.0	236.2	349.4

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
 2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
 3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
 4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。
 5. 利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。
 6. キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスである決算期、あるいは有利子負債及び利払いのない決算期につきましては記載しておりません。
 7. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を2019年3月期の期首から適用しており、2018年3月期に係る自己資本比率、時価ベースの自己資本比率については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症収束の目途が立っておりませんが、ワクチンの普及により経済活動が徐々に正常化していくことを想定し、自動車関連企業におきましては、CASE(コネクテッド、自動運転、シェアリング、電動化)への取り組みに向けた投資は底堅く推移していくものと見込んでおります。また、電気・電子・半導体、工作機械・産業機械関連企業におきましても、設備投資や生産動向は持ち直してくるものと予想しております。

こうした中、当社グループにおきましては、「新たな価値創造」と“自ら考え考動する”を基本方針とした第10次中期経営計画(2021年度～2023年度)をスタートさせ、お客様の変化に応じた新たな価値創造・価値提供を目指してまいります。

次期連結業績予想につきましては、売上高は68,000百万円、営業利益は2,150百万円、経常利益は2,320百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,620百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,930,077	6,685,308
受取手形及び売掛金	26,526,207	20,116,909
電子記録債権	4,412,987	3,970,814
商品及び製品	2,816,146	3,277,286
仕掛品	631,396	359,639
原材料及び貯蔵品	51,276	37,482
その他	449,889	1,164,291
貸倒引当金	△35,361	△34,552
流動資産合計	39,782,620	35,577,179
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,875,199	2,876,973
減価償却累計額	△1,452,462	△1,549,727
建物及び構築物 (純額)	1,422,737	1,327,246
機械装置及び運搬具	240,241	235,861
減価償却累計額	△155,108	△163,952
機械装置及び運搬具 (純額)	85,133	71,909
土地	790,370	1,631,929
建設仮勘定	41,200	—
その他	612,776	602,556
減価償却累計額	△487,234	△501,403
その他 (純額)	125,542	101,152
有形固定資産合計	2,464,982	3,132,237
無形固定資産	224,882	213,317
投資その他の資産		
投資有価証券	1,861,794	2,455,745
退職給付に係る資産	—	175,281
繰延税金資産	161,458	—
その他	211,083	205,589
貸倒引当金	△11,866	△11,866
投資その他の資産合計	2,222,470	2,824,750
固定資産合計	4,912,335	6,170,305
資産合計	44,694,956	41,747,484

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,891,590	8,643,422
電子記録債務	7,148,463	5,814,565
短期借入金	190,523	226,311
未払法人税等	588,975	87,002
賞与引当金	643,080	482,566
役員賞与引当金	10,800	7,980
厚生年金基金解散損失引当金	76,676	—
その他	1,722,322	1,669,283
流動負債合計	21,272,431	16,931,130
固定負債		
繰延税金負債	3,834	256,796
退職給付に係る負債	267,246	—
役員退職慰労引当金	3,550	3,550
その他	9,047	4,356
固定負債合計	283,678	264,703
負債合計	21,556,109	17,195,833
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,311,778	1,311,778
資本剰余金	1,382,176	1,382,176
利益剰余金	20,365,407	21,112,277
自己株式	△298,707	△298,707
株主資本合計	22,760,655	23,507,525
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	705,382	1,114,243
為替換算調整勘定	△124,178	△210,559
退職給付に係る調整累計額	△386,269	△37,929
その他の包括利益累計額合計	194,934	865,753
非支配株主持分	183,256	178,371
純資産合計	23,138,846	24,551,650
負債純資産合計	44,694,956	41,747,484

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
 (連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	80,408,263	63,910,429
売上原価	69,206,869	55,315,804
売上総利益	11,201,393	8,594,625
販売費及び一般管理費	7,285,740	6,701,151
営業利益	3,915,653	1,893,474
営業外収益		
受取利息	5,860	3,732
受取配当金	59,996	54,725
仕入割引	172,828	126,053
為替差益	—	87,992
その他	28,701	54,820
営業外収益合計	267,386	327,325
営業外費用		
支払利息	13,792	8,616
売上割引	41,396	33,308
為替差損	29,372	—
デリバティブ評価損	5,339	8,352
その他	2,334	7,601
営業外費用合計	92,235	57,878
経常利益	4,090,804	2,162,921
特別利益		
固定資産売却益	2,457	3,927
投資有価証券売却益	122,133	16,026
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	—	32,662
特別利益合計	124,591	52,617
特別損失		
固定資産除却損	282	55
ゴルフ会員権評価損	—	895
退職給付制度改定損	188,952	—
特別損失合計	189,234	951
税金等調整前当期純利益	4,026,160	2,214,586
法人税、住民税及び事業税	1,260,810	609,063
法人税等調整額	△23,768	85,191
法人税等合計	1,237,041	694,254
当期純利益	2,789,119	1,520,332
非支配株主に帰属する当期純利益	29,851	5,149
親会社株主に帰属する当期純利益	2,759,267	1,515,182

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	2,789,119	1,520,332
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△249,351	408,860
為替換算調整勘定	△7,232	△96,416
退職給付に係る調整額	△142,755	348,339
その他の包括利益合計	△399,339	660,784
包括利益	2,389,779	2,181,116
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,349,754	2,186,002
非支配株主に係る包括利益	40,024	△4,885

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,311,778	1,371,950	18,431,268	△304,171	20,810,824
当期変動額					
剰余金の配当			△825,128		△825,128
親会社株主に帰属する当期純利益			2,759,267		2,759,267
自己株式の取得				△112	△112
自己株式の処分		10,226		5,576	15,803
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	10,226	1,934,139	5,464	1,949,830
当期末残高	1,311,778	1,382,176	20,365,407	△298,707	22,760,655

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	954,733	△116,945	△243,513	594,274	143,232	21,548,330
当期変動額						
剰余金の配当						△825,128
親会社株主に帰属する当期純利益						2,759,267
自己株式の取得						△112
自己株式の処分						15,803
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△249,351	△7,232	△142,755	△399,339	40,024	△359,315
当期変動額合計	△249,351	△7,232	△142,755	△399,339	40,024	1,590,515
当期末残高	705,382	△124,178	△386,269	194,934	183,256	23,138,846

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,311,778	1,382,176	20,365,407	△298,707	22,760,655
当期変動額					
剰余金の配当			△768,312		△768,312
親会社株主に帰属する当期純利益			1,515,182		1,515,182
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	746,869	—	746,869
当期末残高	1,311,778	1,382,176	21,112,277	△298,707	23,507,525

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	705,382	△124,178	△386,269	194,934	183,256	23,138,846
当期変動額						
剰余金の配当						△768,312
親会社株主に帰属する当期純利益						1,515,182
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	408,860	△86,381	348,339	670,819	△4,885	665,934
当期変動額合計	408,860	△86,381	348,339	670,819	△4,885	1,412,804
当期末残高	1,114,243	△210,559	△37,929	865,753	178,371	24,551,650

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,026,160	2,214,586
減価償却費	201,086	216,760
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,494	△443
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△30,841	△160,514
退職給付に係る資産負債の増減額	148,785	62,047
受取利息及び受取配当金	△65,856	△58,458
支払利息	13,792	8,616
投資有価証券売却損益 (△は益)	△122,133	△16,026
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,872,604	6,798,777
たな卸資産の増減額 (△は増加)	527,204	△183,326
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,707,011	△3,546,390
未収入金の増減額 (△は増加)	△861	8,407
前渡金の増減額 (△は増加)	182,567	△570,580
その他	△86,552	△277,679
小計	4,629,253	4,495,775
利息及び配当金の受取額	65,665	58,905
利息の支払額	△13,039	△9,879
法人税等の支払額	△1,602,129	△1,092,717
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,079,749	3,452,084
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△121,364	△834,510
有形固定資産の売却による収入	2,457	7,006
投資有価証券の売却による収入	167,762	31,001
その他	△57,930	△88,625
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,074	△885,129
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,241,596	38,670
配当金の支払額	△825,313	△768,651
リース債務の返済による支出	△13,828	△13,828
自己株式の取得による支出	△112	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,080,850	△743,809
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,313	△67,914
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	993,138	1,755,231
現金及び現金同等物の期首残高	3,936,939	4,930,077
現金及び現金同等物の期末残高	4,930,077	6,685,308

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業は、制御機器、産業機器、計測機器等の販売及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	2,001.82円	2,125.45円
1株当たり当期純利益金額	240.69円	132.13円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	2,759,267	1,515,182
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	2,759,267	1,515,182
期中平均株式数(株)	11,463,949	11,467,349

(重要な後発事象)

該当事項はありません。